

3 埋立ての現況

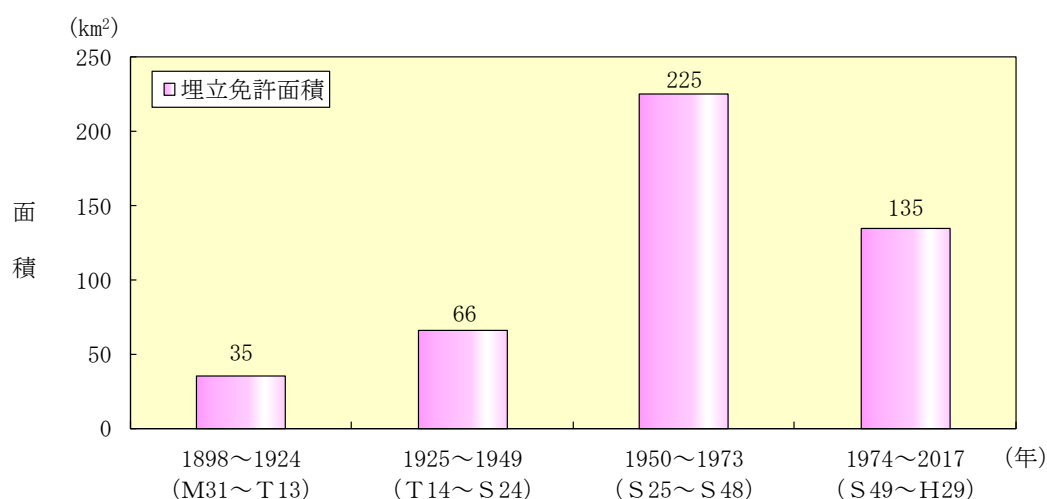
3.1 瀬戸内海の埋立免許面積

瀬戸内海では明治31年から大正13年までに約35km²が、大正14年から昭和24年までに約66km²が埋立免許された。昭和25年から昭和48年にかけては、重化学工業の集積等による沿岸域の埋立てが盛んになり、その間の埋立面積は約225km²に達した。明治31年から平成29年までの埋立免許面積の合計は表3-1に示すように約461km²である。これら瀬戸内海の埋立免許の推移を図3-1に示す。

瀬戸内海における50ha以上の埋立てを図3-2に、大阪湾奥部における埋立状況を図3-3に示す。

表3-1 瀬戸内海の埋立免許面積

	期 間	面積 (km ²)	年数 (年)	平均 (km ² /年)
埋 立 免 許 面 積	1898 (M31) ~1924 (T13)	35	27	1.3
	1925 (T14) ~1949 (S24)	66	25	2.6
	1950 (S25) ~1973 (S48)	225	24	9.4
	1974 (S49) ~2017 (H29)	135	44	3.1
	1898 (M31) ~2017 (H29) 累計	461	120	3.8
瀬戸内海の全体面積	23,203 km ²			
埋立免許面積/全体面積	2.0 %			



出典：「瀬戸内海要覧」（建設省中国地方建設局）、環境省調べ

図3-1 瀬戸内海の埋立免許面積の推移

3 埋立ての現況

表 3-2 瀬戸内海における大規模埋立事業一覧

免許年	事業実施地区・事業名称	埋立免許面積 (ha)	該当する 湾・灘名	特定海域の 指定有無
昭和50年	東予港西条地区	351	燧灘	○
昭和51年	阪南港木材地区	51	大阪湾	○
昭和52年	苅田港2号地地区	53	周防灘	
	苅田港沖	153	周防灘	
	三田尻港築地東地区	70	周防灘	
	水島港水島地区	96	備讃瀬戸	○
	姫路港妻鹿地区	79	播磨灘	○
	大阪港北港南地区	378	大阪湾	○
昭和53年	北九州港響灘地区	216	響灘	
	広島港海田地区	137	広島湾	○
	阪南港二色の浜地区	243	大阪湾	○
昭和55年	北九州港新門司北地区	205	周防灘	
	和歌山下津港北港地区	177	紀伊水道	
昭和58年	姫路港網干沖地区	81	播磨灘	○
昭和59年	柳井港柳井地区	65	伊予灘	
昭和61年	広島港五日市地区	154	広島湾	○
	水島港玉島地区	185	備讃瀬戸	○
	神戸港ポートアイランド第2期東側	229	大阪湾	○
	小松島港沖洲（外）地区	119	紀伊水道	
昭和62年	尼崎西宮芦屋港東海岸町沖地区	111	大阪湾	○
	関西国際空港建設事業	511	大阪湾	○
	南大阪湾岸整備事業	318	大阪湾	○
昭和63年	神戸港ポートアイランド第2期西側	161	大阪湾	○
	大阪港南港北地区	67	大阪湾	○
平成元年	堺泉北港汐見沖地区	202	大阪湾	○
平成6年	北九州港新門司沖地区	220	周防灘	
	小松島港赤石地区	61	紀伊水道	
平成7年	下関港新港地区	63	響灘	
	苅田港新松山地区	160	周防灘	
平成8年	広島港出島地区	129	広島湾	○
	岩国飛行場滑走路移設事業	215	広島湾	○
	宇部港東見初地区港湾整備事業	79	周防灘	
平成9年	神戸港六甲アイランド南	286	大阪湾	○
平成11年	阪南港阪南2区	142	大阪湾	○
	神戸港内	272	大阪湾	○
	関西国際空港2期事業	545	大阪湾	○
平成13年	大阪港内（大阪新島）	204	大阪湾	○
	徳島空港周辺整備事業	60	紀伊水道	
平成25年	大阪港内（大阪新島）	60	大阪湾	○
平成29年	新門司沖土砂処分場（Ⅱ期）	250	周防灘	

注) 1. 湾・灘の区分は「瀬戸内海環境保全臨時措置法第13条第1項の埋立についての規定の運用に関する基本方針について」に準ずる。

2. 平成14年～24年、26年～28年は50ha以上の埋立はない。

出典：環境省調べ

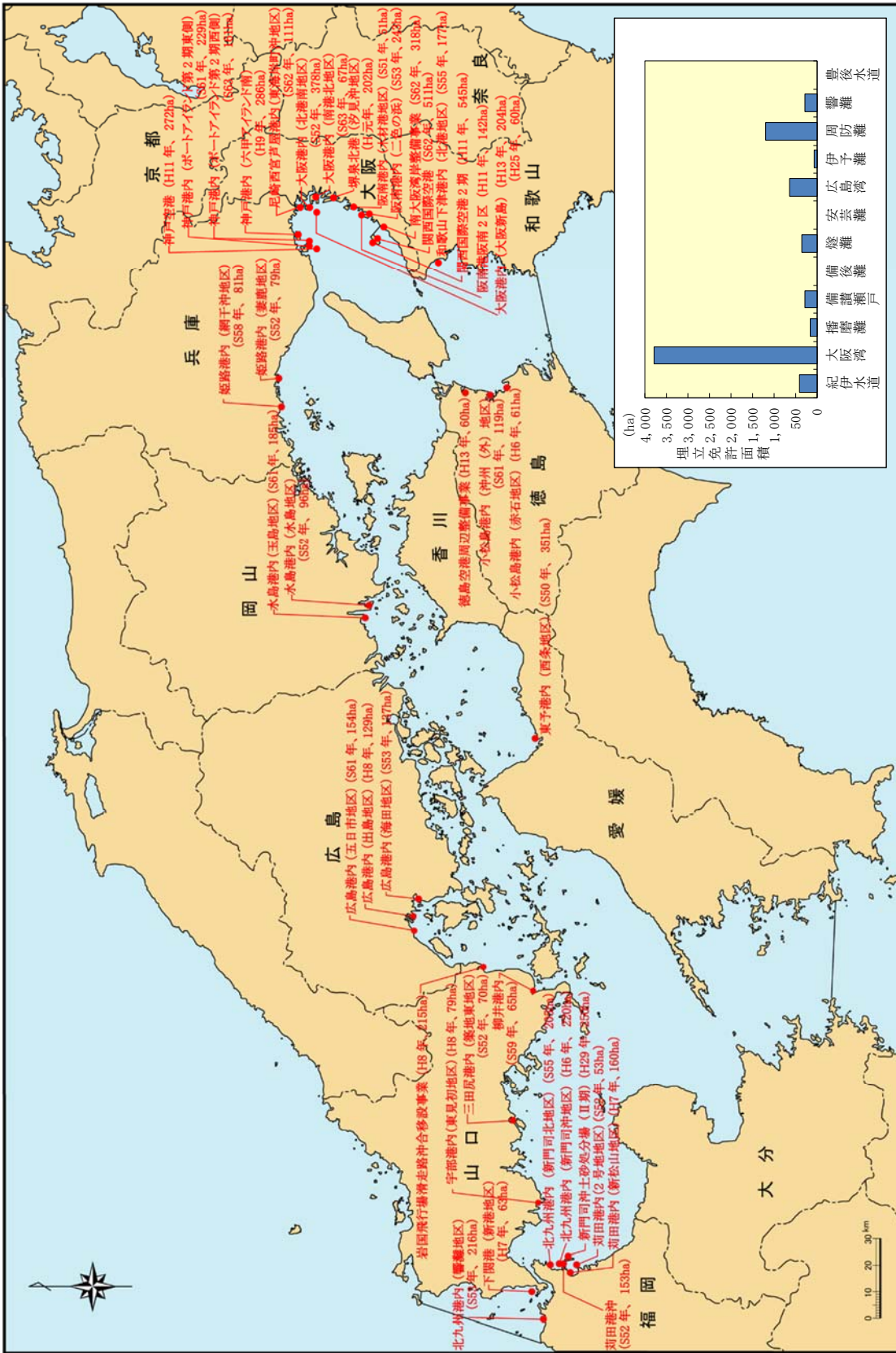
3 埋立ての現況

表 3-3 瀬戸内海における湾・灘別の大規模埋立事業一覧

湾・灘名	埋立免許面積 (ha)	免 許 年	事業実施地区・事業名称	埋立免許面積 (ha)	特定海域の 指 定 有 無
紀伊水道	417	昭和 55 年	和歌山下津港北港地区	177	
		昭和 61 年	小松島港沖洲(外)地区	119	
		平成 6 年	小松島港赤石地区	61	
		平成 13 年	徳島空港周辺整備事業	60	
大 阪 湾	3,780	昭和 51 年	阪南港木材地区	51	○
		昭和 52 年	大阪港北港南地区	378	○
		昭和 53 年	阪南港二色の浜地区	243	○
		昭和 61 年	神戸港ポートアイランド第2期東側	229	○
		昭和 62 年	尼崎西宮芦屋港東海岸町沖地区	111	○
		昭和 62 年	関西国際空港建設事業	511	○
		昭和 62 年	南大阪湾岸整備事業	318	○
		昭和 63 年	神戸港ポートアイランド第2期西側	161	○
		昭和 63 年	大阪港南港北地区	67	○
		平成 元 年	堺泉北港汐見沖地区	202	○
		平成 9 年	神戸港六甲アイランド南	286	○
		平成 11 年	阪南港阪南2区	142	○
		平成 11 年	神戸港内	272	○
		平成 11 年	関西国際空港2期事業	545	○
		平成 13 年	大阪港内(大阪新島)	204	○
平成 25 年	大阪港内(大阪新島)	60	○		
播 磨 灘	160	昭和 52 年	姫路港妻鹿地区	79	○
		昭和 58 年	姫路港網干沖地区	81	○
備 讃 瀬 戸	281	昭和 52 年	水島港水島地区	96	○
		昭和 61 年	水島港玉島地区	185	○
燧 灘	351	昭和 50 年	東予港西条地区	351	○
広 島 湾	635	昭和 53 年	広島港海田地区	137	○
		昭和 61 年	広島港五日市地区	154	○
		平成 8 年	広島港出島地区	129	○
		平成 8 年	岩国飛行場滑走路移設事業	215	○
伊 予 灘	65	昭和 59 年	柳井港柳井地区	65	
周 防 灘	1,190	昭和 52 年	荏田港2号地地区	53	
		昭和 52 年	荏田港沖	153	
		昭和 52 年	三田尻港築地東地区	70	
		昭和 55 年	北九州港新門司北地区	205	
		平成 6 年	北九州港新門司沖地区	220	
		平成 7 年	荏田港新松山地区	160	
		平成 8 年	宇部港東見初地区港湾整備事業	79	
		平成 29 年	新門司沖土砂処分場(Ⅱ期)	250	
響 灘	279	昭和 53 年	北九州港響灘地区	216	
		平成 7 年	下関港新港地区	63	

注) 湾・灘の区分は「瀬戸内海環境保全臨時措置法第13条第1項の埋立についての規定の運用に関する基本方針について」に準ずる。

3 埋立ての現況



注) 1. 湾・灘の区分は「瀬戸内海環境保全臨時措置法第13条第1項の埋立についての規定の運用に関する基本方針について」に準ずる。
 2. 昭和48年11月2日～平成29年11月1日までに免許されたもの。
 3. () 内は順に、免許年、面積
 出典：環境省調べ

図 3-2 瀬戸内海における50ha以上の埋立て

3 埋立ての現況

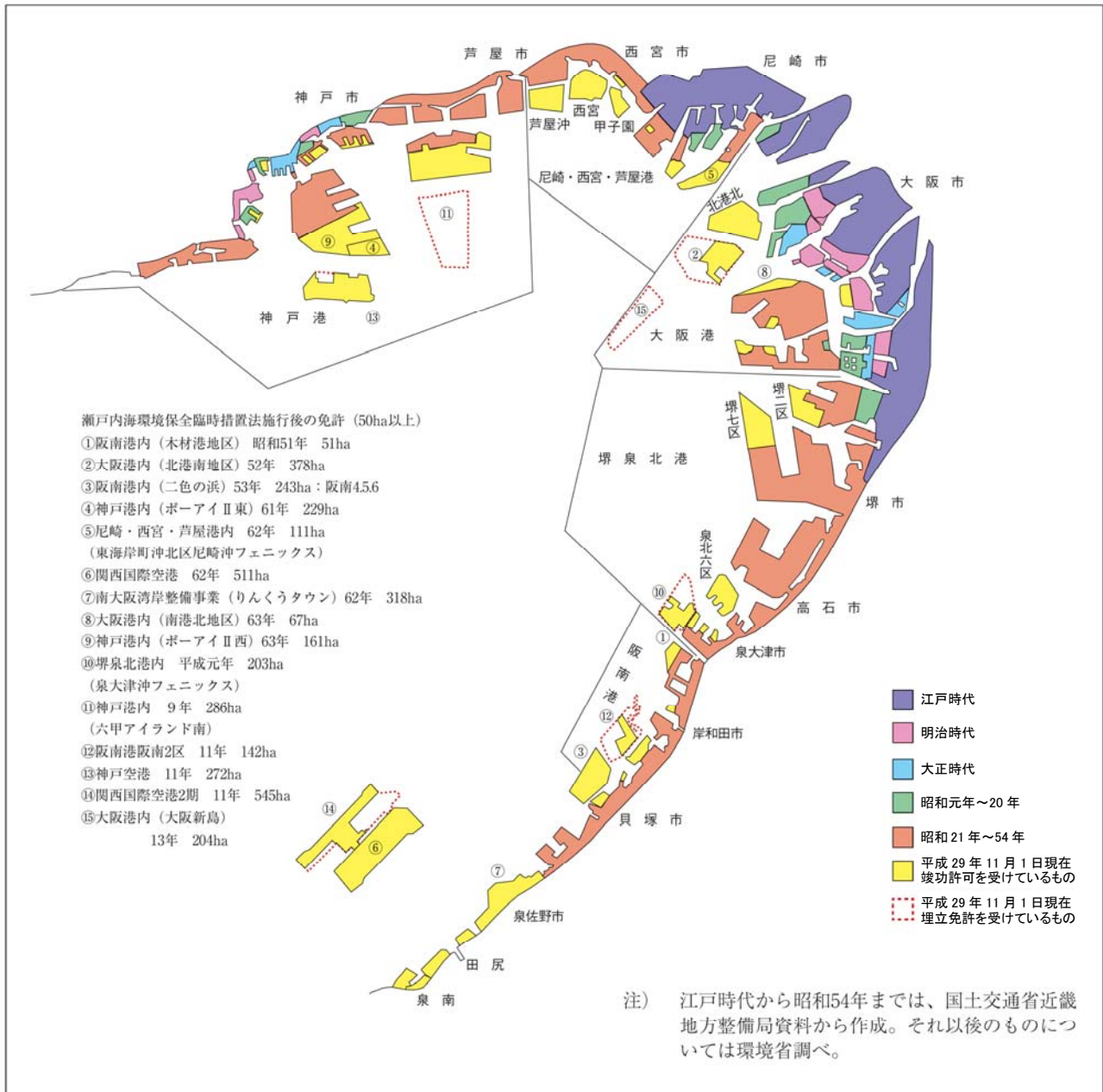


図 3-3 大阪湾奥部における埋立状況